



**Allen-Bradley**

# ユーザーズマニュアル

絶縁ステップ・ダウン・トランス

*1609-5000CCT*



## 概要

### この製品について

トランスは、絶縁およびステップ・ダウン・トランスとして使用することを意図しています。

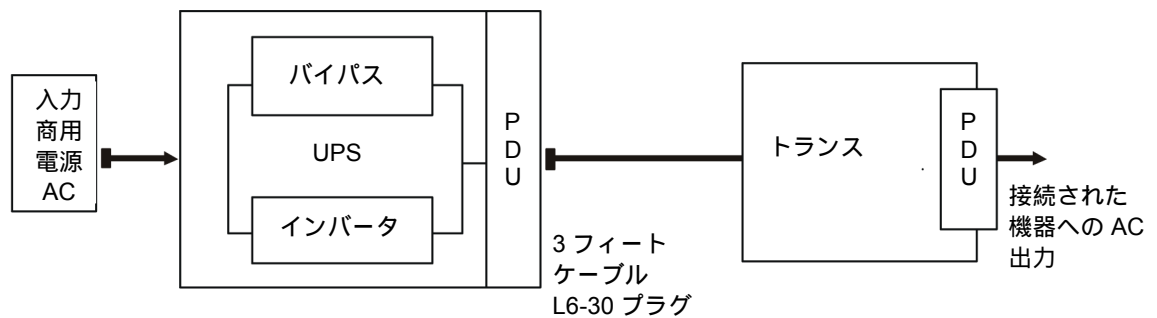
タワーユニットは、標準の19インチラックに取付けることができます。特殊なレールキットを使用して、UPSの上のラック内に取付ける必要があります。レールキットは、アクセサリとして別途購入できます。

### 電気的な仕様

	1609-5000CCT
公称入力電圧(VAC)	208または220~240V
入力電圧範囲(VAC)	170~280V
入力サービス最大電流(A)	30A
入力接続	3フィートコード、L6-30P付き
ライン周波数(Hz)	45~65Hz
公称出力電圧(VAC)	220~240/ 208/110/120V
出力リセブタクル	(2) L6-20R (1) L6-30R (1) L14-30R (8) 5-20R Tスロット
最大出力電力(VA)	4800VA
最大出力電力(W)	4800W

### 配線図

トランスのモデルは、本書に記載する例とは外観が異なる場合があります。



## 受取りおよび処置

### 開梱

受取り時にトランスを検査してください。出荷時に事故や損傷していることがあります。


損傷があるときは、運送業者と販売業者に報告してください。

梱包材はリサイクル可能です。後で使用するために保管しておくか、または適切に廃棄してください。

パッケージの内容を確認してください。

- トランス
- フロントベゼル
- 書類キットの内容：
  - 型番1609-Pシリーズ ユーザーズマニュアルCD
  - クイック・スタート・ガイド
  - 3個のタイブラケット、2個のねじ

### 仕様

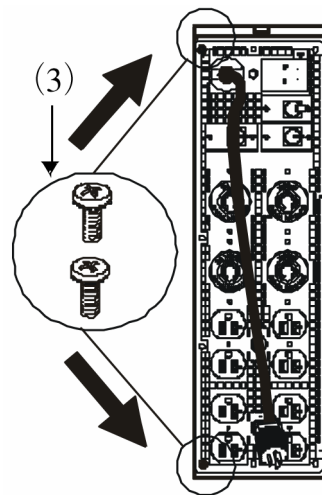
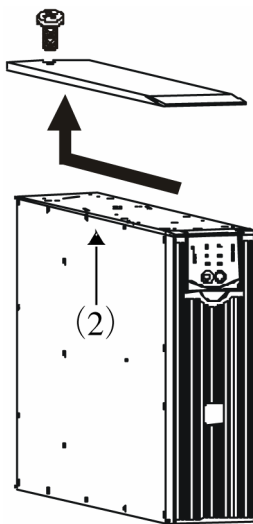
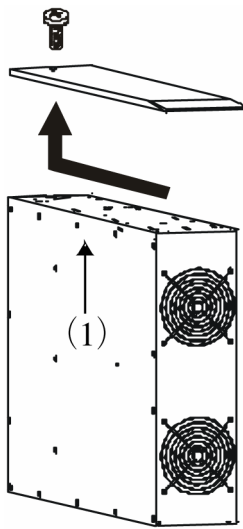
<b>動作温度</b>	0 ~ 40° C (32 ~ 104° F)	このユニットは、屋内使用専用として設計されている。この重量に耐える十分に頑丈な場所を選択してください。  このユニットは、ほこりが多い場所や、温度および湿度が指定正弦を超える場所では使用しないでください。  ユニットの前面と背面の換気口をふさがないように注意してください。
<b>相対湿度</b>	0 ~ 95% (結露なきこと)	
<b>重量</b>	57kg (125ポンド)	

### 問い合わせ先(北米)

電話番号：440-646-5800

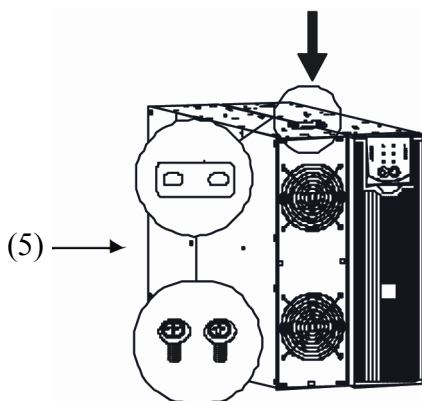
## 取付け

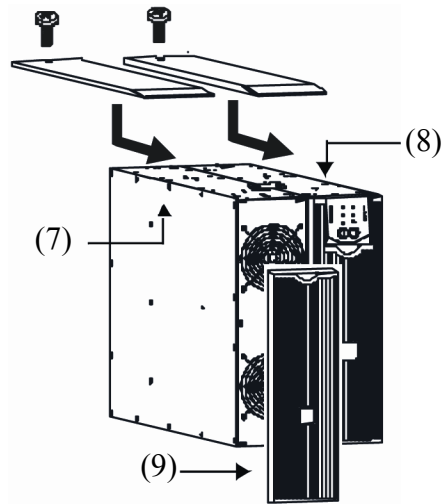
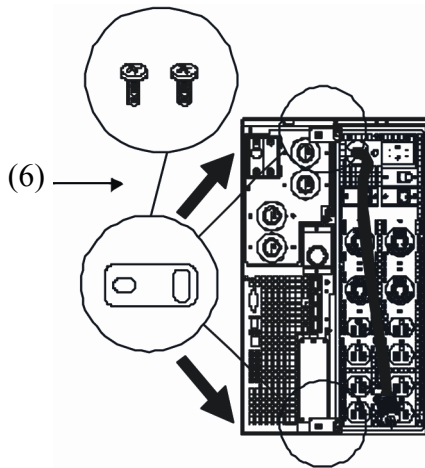
### タワートランスの取付け



- トランスは、ユニット前面に対してUPSの左側に取付ける必要があります。
  - 構成にオプションのバイパスパネルが含まれているときは、ユニット前面に対してバイパスパネルがトランスの左側に取付けられていることを確認してください。取付け手順については、バイパスパネルのマニュアルを参照してください。
  - トランスおよびUPSは、付属するタイプラケットを使用して確実に他のものと固定する必要があります。
1. トランスを設置場所に移動します。本書の「開梱」を参照してください。
  2. 図に示すように、トランス(1)とUPS (2)のカバーを外します。
  3. トランスの上面と底面にある2個のねじ(3)を外します。

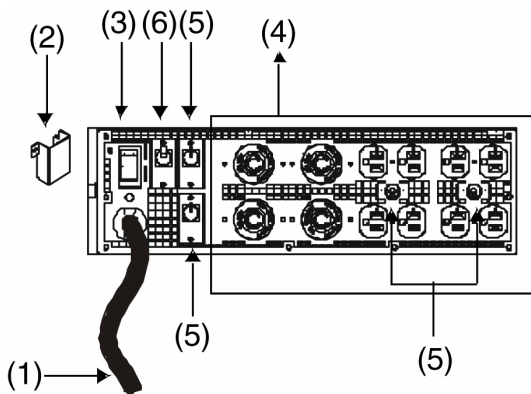
4. トランスをUPSに取付けます。
  - a. 文書キットから2個のねじと3個のタイプラケットを取り出します。
  - b. 対応するタイプラケットをユニット(5)の上面にねじで固定します。
  - c. ステップ3で外したねじを再使用して、ユニットの上面と底面にあるタイプラケット(6)を固定します。
5. ステップ2で外したねじを再使用して、UPS (7)およびトランス(8)にカバーを取付けます。
6. トランスのベゼル(9)をユニットの前面に取付けます。





### タワーからラック取付け への変換


- トランスは、ラック内のUPSの上に直接取付ける必要があります。
- 構成にオプションのバイパスパネルが含まれているときは、バイパスパネルがラック内のトランスの上に取付けられていることを確認してください。取付け手順については、バイパスパネルのマニュアルを参照してください。
- 変換と取付け方法については、『RT Tower to Rack-Mount Conversion Guide and Rail Installation Guide』 (Pub.No. 1609-PRK1)を参照してください。



1. トランス入力コード(1)のプラグが抜かれていることを確認します。
2. 入力電圧スイッチカバー(2)を外します。
3. 入力電圧選択スイッチ(3)を、208Vまたは240Vの商用電源電圧に一致するように設定します。
  - a. 240Vの商用電源電圧を使用しているときは、UPS出力を240Vにプログラムします。UPSユーザズマニュアルを参照してください。
  - b. 入力電圧スイッチカバー(2)を取付けます。
4. 適切な負荷装置を、トランス上のPDUリセプタクル(4)に差し込みます。
5. トランス入力コード(1)を、UPSの背面にある対応するPDUリセプタクルに差し込みます。
6. 出力サーキットブレーカ(5)がオンであることを確認します。
7. 入力サーキットブレーカ(6)がオンであることを確認します。

### スタートアップ

**スタートアップする前に、APCトランスをトランスに適切に接続して機器が給電されていることを確認してください。そうしないときは、通常の動作手順を開始する前にUPSを最大30sec間バイパスモードにしてください。**

1. トランスL6-30コネクタをUPSに差し込みます。
2. 追加するすべての機器を、トランスとUPSに接続します。
3. 接続されたすべての機器の電源を投入します。
4. UPSのフロントパネルにある  ボタンを押して、UPSの電源を投入します。

**APCトランスと共に使用するすべての機器は、コールドスタート機能を使用する前にトランスに接続する必要があります。**